

阿づまの光

A Z U M A N O H I K A R I



感謝祈願 かんしやきぐわん ころの なか 中に おこた 怠らず

いかなる時 とき も と 唱へ と を ら べし

【尊師 出口日出磨】

教主さまお作 灰釉茶盃 「十六夜」

月の輪台土 / 月草 + 朝陽館月桂樹
+ 月の輪台萩 + 富士湧玉水

三首のお歌の精神を

東京宣教センター長 橋本 伸作

天の恩土のめぐみに生れたる 菜乃葉一枚むだに捨てまじ
一つぶの米のなかにも三体の 神ひますことを夢な忘れそ
火のご恩水のおめぐみ土の恩 これが天地の神のみすがた

この三首のお歌は、出口すみこ二代教主さまが詠まれたお歌です。
私たち大本信徒は、食事をいただく前にこの三首のお歌を拝誦し、二
拍手をしてから食事を頂きます。「三体」とは、日（火）と月（水）、
土の神さまのみ恵みのことを指します。

三首のお歌は、大人から子供まで、だれでも理解できる、世界一す
ばらしいお歌だと、私は思います。

三首のお歌を唱和することになったきっかけは、昭和50年、出口直
日三代教主さまの次のご教示でした。

『まず聖地のなかに、よい型をつくらしていただき、天恩郷は、道を
求める人々の大道場として、そのありかたに一層の工夫をこらし、尊
いみ教えの宣布に、その中府としての役割を果たすことができますよ
うつとめさせていただきたいと存じます』（大本節分大祭ご挨拶）

このお示しを受けて、翌年の2月8日から、大本大道場修行の講座
の中に「食作法」が新たに採用されました。

三代教主さまは、「食作法」のためにと、冒頭の二代教主さまの三
首のお歌を選ばれ、色紙にご染筆になり、大道場にお下げになりました。
そして、三代教主さま自ら「食作法」にお出ましになり、修行者
とともに三首のお歌を唱和され、食事を共になさいました。

以降、三首のお歌は信徒の間で広く唱和されるようになりました。

三首のお歌の拝誦が始まって今年で50年。あらためてお歌の精神を
胸にきざみ、食べ物を粗末にしない生活を心がけたいと思います。



1月東光苑月次祭を執行

1月の東光苑月次祭・成人式式典は1月11日午前10時30分から、齋主・椎野恭三祭務課長のもと執行され、240人が参拝したII写真左。



祭員は茨城主会が、伶人は二絃の会関東支部、大本神諭拝読は高野富輝夫埼玉主会長が担当。東光庵では、添釜がかけられ、高野社中が担当した。

の、橋本伸作東京宣教センター長があいさつ。引き続き、成人式式典で新成人の涌井三四郎さん（東京主会）が紹介された。始めに、石井宣江直心会関東教区連合会常任委員から祝辞と記念品が授与され、穴井賢太郎大本青年部長が祝辞、ついで涌井三四郎さんが答辞を述べた。その後、新成人は添釜に出席したII写真右下。この後、関東教区青年部主催による「祝賀会」が行われた。

また、1階ロビーでは山梨主会によるバザー、農事組合法人大本が収穫した「チカラ野菜」販売が、3階ラウンジで青少年部による南米青年訪日交流支援のコーヒーバザーが行われた。



東光苑七草粥行事

東光苑七草粥行事は1月7日午前10時30分から行われ、180人が入席した。和装姿の関東教区直心会員らによる接待のもと、温かい春の七草粥に、吸い物、香の物、にぎり酒、甘酒などが振舞われ、入席者は心温まる日本伝統食を堪能した。



また、東光庵では、高野社中によるお茶席が設けられた。

第44回 企業安全繁栄祈願祭

- 日程** 3月14日（土）午前10時30分
場所 大本東京本部・東京宣教センター
申込 ご希望の方は申込用紙を送付しますので下記までご連絡ください
申込先 ※昨年お申し込みいただいた方には、東光経友会から申込用紙を郵送いたします
 〒110-0008 台東区池之端 2-1-44
 大本東京宣教センター内 東光経友会
 TEL 03-3821-3701 / FAX 03-3821-5283
 Mail : m-hori@oomoto.or.jp 【担当・堀】
玉串料 ※玉串は後日郵送か当日持参かを必ず明記してください
 一企業につき1万円以上（申込書に添えて玉串袋にてお納めください）
お札 ご希望の方には「大本平安彌栄祈願」の水引木札（申込企業名入り）をご下附させていただきます（1体につき、玉串料は別途1万円以上）
締切 3月6日（金）
 ※ご祈願は1週間執り行います

東光苑オンライン講座

3月25日（水）19:00～

「救いの神器」み手代

講師：鈴木 林太郎（亀岡宣教センター・愛善宣教部長）



人は病気や悩み事を抱え不安になったとき、何かに助けを求めずがりたくなります。

み手代は大本の宣伝使が捧持している“救いの神器”で、身も心も救われた方、奇跡的なご神徳をいただかれた方が大勢おられます。

大本のみ手代お取次ぎについて紹介します。

大本東京本部ホームページをご覧ください！

東光苑春季祭式講習会

- 日時** 3月20日（金・祝）午前9時30分受付～3月22日（日）午後4時閉講（予定）
会場 大本東京本部・東光苑
内容 《初級クラス》 基本作法から月次祭ができるまで
 《中級クラス》 月次祭、大神鎮座祭、庭上祭など
 《上級クラス》 月次祭、庭上祭、招魂式、発葬式、五十日合祀祭まで
参加費 1,000円（資料代含む）※宿泊・食事代は別途
持ち物 筭（※貸与可）、大本祭式の本、帯または紐（懐筭時に必要）、筆記用具、動きやすい服装、足袋（あれば履く方が動作が容易）、宿泊用品
申込 ※宿泊は相部屋になります
 取得認定級、受講クラス、**食事・宿泊の有無を必ず明記の上**、祭務課（担当・澤田）「春季祭式講習会」宛へお申し込みください。
 Email : t-sawada@oomoto.or.jp
 Tel : 03-3821-3701 / FAX : 03-3821-5283
締切 3月15日（日）

3月 東光苑祭典・行事予定

- 1日（日）午前9時～
 教本1～3級認定講習会
 8日（日）午前10時30分～
 東光苑月次祭・交通安全祈願祭
 春季合同慰霊祭・合格祈願祭（14時）
 14日（土）午前10時30分～
 企業安全繁栄祈願祭（44回）
 20日（金）～22日（日）
 東光苑春季祭式講習会
 25日（水）午後7時～
 東光苑オンライン講座（配信）
 講師 鈴木 林太郎（亀岡宣教センター・愛善宣教部長）
 題目 「救いの神器」み手代
 30日（月）～4月1日（水）
 綾機神社地鎮祭記念祭典 参拝ツアー
 31日（火）午前10時30分～
 二代教主毎年祭（74年）・観桜茶会